

今富村の聖地「弓取の墓」の重要性 担当:中山学芸員

長崎県五島市に伝わるオラシヨ「今日の御じき」には、なぜか天草の潜伏キリシタンに関する聖地が記されています。聖人が亡くなった場所を大事にするのは、キリシタンの特性ですが、このオラシヨには、富岡・大江・崎津等の聖地とその守り人が掲げられ、祈りの言葉となっています。注目されるのが「今どめのつかのあるぢ様(今富の塚の主様)」というフレーズです。今富にある聖地は「塚」であり、おそらくお墓のことを示しているのでしょう。

神聖視された今富の墓として、「弓取の墓」と呼ばれる場所があり、現在、普濟庵の西側の尾根にあると考えられています(右写真)。



「弓取の墓」は1805年の天草崩れの記録に散見され、同年3月の今富村取り調べの開始後すぐに、担当する江月院の和尚や御領組大庄屋長岡五郎左衛門、高浜村庄屋上田宜珍ら6人が「当村の弓取之墓という2ヶ所を視察した」と書いてあります。これだけでは何のために弓取の墓を見に行ったのかわかりませんが、後に高浜村での潜伏キリシタンの痕跡を問いただされた上田宜珍は、9月に「白木河内にも「弓取の墓」があるんじゃないのか?とお尋ねがあったが、当村には、弓取の墓はおろか善人の墓他怪しい墓所は全くありませんよと答えた」と日記に残しており、「弓取の墓」は「善人の墓」以上の「怪しい場所」とされています。さらに、取り調べが一通り完了した12月には「弓取の墓所を取り崩すことになり、江月院の和尚・僧、大江村大庄屋松浦四郎八らが確認に来た」と記されています。天草崩れの事件後、特別に取り壊されるほど「弓取の墓」が重要視されていたことがうかがえます。このことから「弓取の墓」は今富の潜伏キリシタンにとって、とても重要な聖地であったようです。オラシヨにみえる「今どめのつか」は、「弓取の墓」のことを示しているのではないのでしょうか?

「弓取」という言葉は、現在大相撲でよく使われますが、戦国時代、織田信長に討たれた今川義元は「海道一の弓取り」という異名を持っていたとも言われます。つまり「弓取」には武将のような意味があると思われるので、もしかしたら、今富の弓取の墓も、有力なキリシタン武将等の墓であったのかもしれませんが。

このように、潜伏キリシタンの聖地として破壊されたことが実際に記録に残されている場所は、全国でもきわめて少ない事例です。今後、詳細な調査・研究を進めると、重要な発見もあるかもしれません。もし「弓取の墓」に関する伝承等をご存じの方がおられましたら、ぜひ世界遺産推進室までお知らせください。

～旧漁師網元邸(通称:よらんかな)の改修工事について～

この建物は「崎津・今富の文化的景観」の重要な構成要素となっていますが、建物の老朽化が著しいため、改修を行っています。地域の皆さまには工事車両の出入りや工事に伴う音など、ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。なお、工事の進捗状況はこの通信でもお知らせしていく予定です。



- 完成予定:平成31年夏
- 工事内容:解体復原工事(一旦解体し、再利用できる部材を選んで、元の形に復原します。)
- 施工業者:建築工事…松本建設(志柿町)／工事監理…吉田稔允建築設計室(久玉町)

崎津資料館 みなと屋だより

みなと屋の2階では7月28日から9月17日まで世界文化遺産登録記念特別展を開催しました。『受け継がれた祈りのかたち—信仰具から見た天草のキリシタン史—』と題して、崎津はもちろん大江や長崎の各地に伝わる信仰具を中心とした展示で、期間中には夏休みもあり、およそ1万7000人の方が来館されました。



また、9月8日には関連講演会を河浦支所2階大会議室で開催し、雨の中にも関わらず定員を上回る160人の方が参加されました。崎津の信仰具の特徴や、身の回りのものが信仰具となった経緯。府内(大分)・博多で発掘されたメダイと天草のメダイの成分分析による特徴と共通点。それらがアルメイダ修道士の布教ルートと

重なる…などといった興味深いお話を皆さん熱心に聞かれていました。

みなと屋ではこれからも様々な形で崎津の魅力を発信してまいります。

崎津集落ガイダンスセンター便り

【崎津教会拝観予約状況(団体)が閲覧できます!】

これまで、地域住民の方から、集落にどれくらいの観光客が訪れるかなどの情報が得られず、観光客へお土産等の提供をしたいが、販売の促進につなげにくいなどの意見がっており、地域の活性化に繋がっていないのが現状でした。

崎津教会の拝観に際しては、平成25年度から事前予約をお願いし、教会における各種行事や冠婚葬祭などで拝観(入館)できない時に拝観予定者への事前連絡として連絡先などの情報としてしています。

そこで、崎津教会の拝観における事前予約を行った旅行会社や各種団体に限定した拝観予約情報を、崎津集落ガイダンスセンター及び崎津観光案内所(中町区)で閲覧できるようにしました。

ただし、閲覧情報は、①旅行会社名(または団体名)、②拝観予定時間、③拝観人数のみとし、住所や電話番号は閲覧対象外となります。また、閲覧時間は崎津観光案内所の開所時間である午前9時から午後5時までです。

皆さまにおかれましては、拝観予約の情報をお土産物の販売等にぜひご活用くださいますようお願いいたします。



【次回の河浦中学校観光ボランティアガイドの日程】

日時：平成30年10月28日(日) 14時30分から15時20分

場所：きんつ市場スタート・ゴール

(天草ぐるっと周遊バス(Bコース)の崎津集落散策にて)

※第2期生のデビューとなります★応援よろしく申し上げます。

